

子育てホッとコーナー



まもる、みつめる、ささえあう。

子育て宣言・三重。

「みえ次世代育成応援ネットワークの取り組み ～「放課後出前教室」でガラスの危険性を知ろう～」

窓製品の販売や施工を手掛ける小黒硝子店装(株)が、地震などの災害時におけるガラスの危険性や地球にやさしいガラス等について子どもたちに知ってもらおうと、四日市市内のときわ学童保育所で出前授業を行いました。



遮熱ガラスと普通のガラスを比べて熱の伝わり方を体験！

割れたガラスの修理だけでなく、割れることを想定した行動が必要と考え、子どもたちへの出前授業に取り組むことにしました。これは、子育てと同じで、未来への投資です。減少している小さな命、せめて近隣だけでも命が健やかに育つためのお手伝いできればと挑戦しましたが、子どもたちの瞳の輝きに、逆に励まされたようです。

(小黒硝子店装(株)代表取締役小黒正博さん)

「放課後出前教室」は、ネットワークの参加企業・団体等が自らの活動等を活用し、子どもたちに幅広い学習の機会を提供する取り組みです。今後もさまざまな出前教室が取り組まれるようサポートします。

■ 問い合わせ先

健康福祉部 ども家庭室(みえ次世代育成応援ネットワーク事務局)

☎ 059・224・2269 FAX 059・224・2270 URL <http://www.jisedai.pref.mie.jp>

食からはじまる豊かなくらし

「みえの安心食材」を知っていますか。

「人と自然にやさしい」をテーマに、生産者の顔が見える安全・安心な農産物として、県独自の制度により認定された食材です。

この制度のポイントは、①農薬や化学肥料の使用を減らし、人と自然にやさしい方法で栽培されていること、②登録番号から、作った人や作り方を知ることができること、③第三者機関によるチェックが行われていることの3つです。

生産方法や栽培履歴などの登録基準を満たす生産物に認定マークが貼られ、店頭に並びます。

食材選びの際に、この認定マークを参考にしてみてはいかがでしょうか。



■ 問い合わせ先

農水商工部 マーケティング室

☎ 059・224・2429

URL <http://www.mie-ansinyokuzai.org/>

三重の豊かな食を
味わってみませんか
8月の「みえ地物一番の日」は、
18日(土)と19日(日)です



旬の食材 「ナシ」

三重県産のナシは、津市を中心に四日市、松阪、伊勢、伊賀地域等で栽培されています。

品種は、「幸水」と「豊水」が多く、収穫時期は、ハウス栽培が7月上旬から8月上旬、露地栽培が8月中旬から9月末ごろです。

産地の農家によると「受粉、摘果(余分な果実を取り除き、果実数を制限すること)、袋かけなどの作業を一つ一つ丹念にしているからおいしい果実ができる」とのことです。

ナシは、カリウムやアスパラギン酸などを含むので、体力を消耗しやすい夏にぴったりのフルーツです。

なお、ナシでは9戸(団体)の生産者が「みえの安心食材」の認定を受けています。



「県政だより みえ」に関するご意見・ご感想をお寄せください。

〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報室

☎ 059・224・2788 FAX 059・224・2032 ✉ koho@pref.mie.jp

県庁電話案内(各室ご案内) ☎ 059・224・3070

三重県

男性

908,707人

女性

958,382人

人口

1,867,089人

世帯数

695,086世帯



R100



この広報紙は、古紙配合率100%白色度70%の再生紙と、環境にやさしい大豆油インクを使用しています。

平成19年5月1日現在